



ゆっくり ゆっくり



この頃 セミの鳴き声の変化に気づかれています。
盛夏には、あびらせ、くませ、ミンミンと、元気で賑やかですが、朝夕に涼しくなると感じるとひぐらしや、ツクツクボウシが優しく鳴いて、季節が移り出した事を教えてくれます。とはいえ...
日中はまだ暑いので、園児たちは元気に汗を流して遊んでいます。もう少し残暑が続くかも知れませんが、みなさんお過ごし下さい。

Q. 但ひろばに来ませんか?

- 参加できる人
- ・初めのお子さん
 - ・生後8ヶ月 (R4. 1月生まれ)
 - ・生後5ヶ月 (R4. 4月生まれ)

期間 2022年 9/5(木) 9/20(木) 9/27(木) 計3回

時間 9:30 - 10:30

◎登録制となります。子育てひろばの申し込みと、お伝え下さい。

・初めの子育ての悩みや心配ごと、楽しいこと等おしゃべりしたり、栄養士のアドバイス等も、聞くことができます。



赤ちゃん用〳〳固定椅子〳〳は大丈夫?

質問

「赤ちゃんを固定して座らせる椅子が、一般家庭で普及しているようです。これに座ると、下半身の身動きがとれなくなり、食事の介助や一緒の入浴のときに便利なのだと思います。発達への影響が心配です。」



回答

お座りの練習にはならない

とてもよく聞かれる質問です。基本的に、まだ自力で骨盤を立てて座れない赤ちゃんに、「お座りの練習」として長時間使ってしまうと、逆の結果になることがあると私も思っています。

一つには、その椅子に長時間入っていると、筋肉の支えなしで座れてしまうので、「必要な筋肉が育ちにくくなる可能性がある」こと。

もう一つは、椅子に支えられすぎること、つまり「全身の正しい協調性が学べない」ということ。

どんな運動も、全身の部位が協調して動きます。たとえば自力で座っている子が手を伸ばそうとするとき、足を踏ん張って倒れないようにするとき。

でもずっとそこに座っていると、固定椅子に依存する形で協調することを体が学習してしまいます。

家庭環境も考えて判断を

ただし、まだ自力で座れない3〜5か月くらいの子であっても、ワンオペ育児で、事故が起こりかねない状況のときには、使用したほうがいいこともあります。

短時間(しいていうなら、10分〜15分程度)であれば、固定椅子に座っていても、その姿勢で誤った協調性を学んでしまう「誤学習」もないでしょう。通常は6〜7カ月で自力で何とか座れるようになります。その時期までの、毎回短時間の使用であれば、影響はないと考えます。

使用やその時間などは、赤ちゃんの発達や家庭環境を見て、判断したいところです。

(回答) 儀間裕貴
都立大学健康福祉学部
准教授 (理学療法士)

6カ月ごろの自力の座位
(骨盤が後傾)



10カ月ごろの自力の座位。
骨盤を立てて座れる。



園庭開放します

保育園の庭で遊びませんか?

AM 9:30 - 10:30 (月曜日 ~ 金曜日)

- ・園児が遊んでいるので、一緒に遊びますので、衣服が汚れたり、水でぬれたりするので、着替への用意が好ましいです。
- ◎水分等も用意して下さい。

